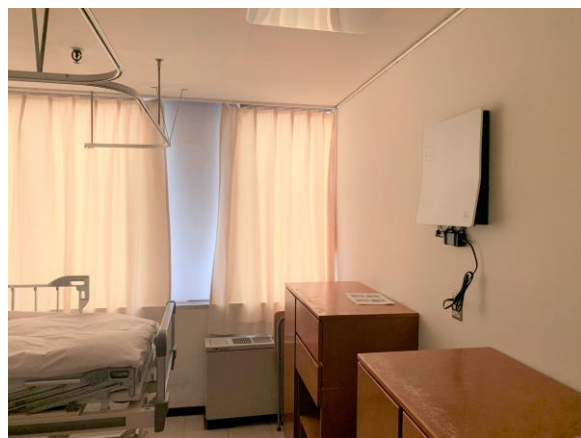


日本病院会、日本経営協会主催 国際モダンホスピタルショウ2022 「新型コロナウイルス感染症対応の取り組み事例発表会」で 日大板橋病院の取り組みを紹介

カルテック株式会社（本社：大阪市中央区、社長：染井潤一）と日本大学医学部との共同研究による病院内の感染対策成果を国際モダンホスピタルショウ2022（場所：東京ビックサイト、期間：7月13日～15日）で行われる日本病院会主催の「新型コロナウイルス感染症対応の取り組み事例発表会」にて日本大学板橋病院・飯塚和秀先生より発表いたします。



血液・膠原病病棟の病室に設置した
光触媒除菌脱臭機①



血液・膠原病病棟の病室に設置した
光触媒除菌脱臭機②

■新型コロナウイルス感染症対応の取り組み事例発表会

<概要>

日時：7月14日（木）14：00～16：00

場所：日本病院会ブース（東京ビックサイト東展示棟内）

内容：未曾有の恐怖をもたらしたコロナウイルスに対し、受け入れの工夫や患者さんと職員の安全を守る対策、地域一体での感染対策啓発に取り組むなど、果敢に向き合った日本病院会会員病院の声をぜひお聞きください（当該ショーのホームページより引用）。

<当社関連>

発表：飯塚和秀先生

日本大学医学部病態病理学系

臨床検査医学分野

日本大学医学部内科学系

血液膠原病内科分野

日本大学医学部附属板橋病院

感染対策予防室

時間：14：45～14：55

内容：「光触媒を用いた空気清浄化の試み」

日大板橋病院の血液膠原病病棟の複数の病室にカルテック製の光触媒除菌脱臭機（空気清浄機）を設置したところ、感染症予防効果が期待できる結果を得た。感染弱者である免疫力が低い高齢者や基礎疾患を有する患者に対し、光触媒による実使用環境下における感染症予防への交換が期待できる。